

と し ょ か ん 宇 治

No. 44

2000年3月1日発行

宇治市中央図書館
〒611 宇治市折居台1-1
-0023 0774 (20) 1511

宇治市東宇治図書館
〒611 宇治市五ヶ庄三番割36-5
-0011 0774 (32) 2232

宇治市西宇治図書館
〒611 宇治市小倉町山際63-1
-0042 西小倉地域福祉センター3階
0774 (22) 8240



(録音風景)

「宇治リーディングボランティア」の活動

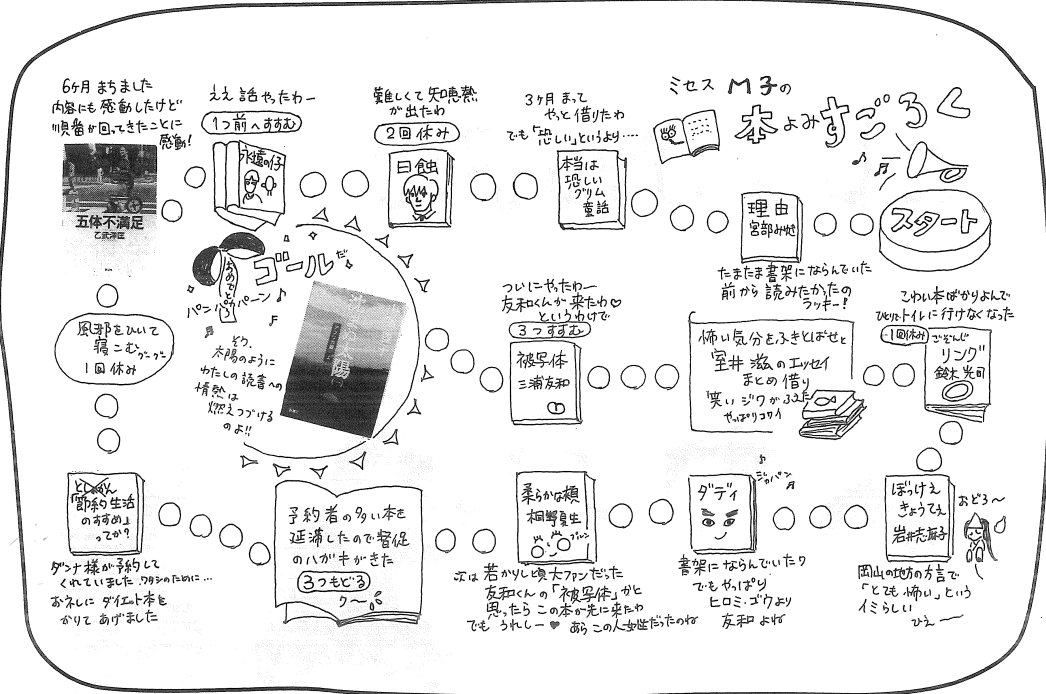
URV 三角 栄子

宇治リーディングボランティア(URV)は、昭和五十二年に一人の青年が、視覚障害者の方々に「宇治市政だより」をテープに吹き込んだのが始まりです。今では仲間が五十名にもなりテープの方も「声の市政だより」だけではなく、「新聞や雑誌の拾い読み」等様々なテープを作っています。

私がリーディングボランティアを始めようと思ったのは、正直なところ「自分の好きな時にちょこっと行ってちょこっと読んで帰ってこられる。それなら私にもできるかも」と思ったからです。でも、それは大きな間違いでした。たった六十分のテープを作るのにどれだけの責任があるか。私たちが一番忘れてはいけないこと、それは「マイクの向こうには私たちの声を聞いている人がいる。」ということ。私がそれに気付いたのは、対面朗読や視覚協とURVの交流会で直接視覚障害者の方々にお会いし、雑談の中で希望を聞くことができたからです。

そのため一方通行だけではなく、お互いが参加できるテープを作ろうということで、昨秋から情報交換テープ『さわやかUメール』を月に一本発行しています。そのなかには中央図書館からのテープ図書紹介等「声の図書館だより」も入っています。またオープニングの曲を自分達の合唱にしてみたり、視覚障害者の方の俳句の投稿があったり、録音室に来てもらってインタビューしたりと視覚協との繋がりをより濃いものにしようとしています。

そして、この力をまた次の活動へと繋げようと考えています。



ライブラーXの読書日記④
Produced by X (佐) 書房

うしろ
たのしい
どくしょ

ハイキングの
かえりに
としよかんへ
Let's go!

かむかむ
かむかむ
かむかむ

おなか
たんか
はな
たてたて

お好きせん!!
フウウウウアゲアゲ!!

としよかんぞう
のまをたべる
べからず!!

*館内は飲食厳禁です。

サクラ、サクラ

春といえは桜。
年を重ねるほどに、桜が好きになり
ます。日本に生まれてよかつた
な、と思うのも、この季節です。
てくてくと歩いていけると、名もな
い桜の名所をいたる所に見つけま
す。それほど日本人は昔から桜が
好きだったのでしょう。

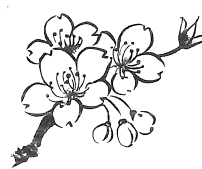
桜のことを書いた本も色々あり
ます。中でも、水上勉著の『醍醐
の櫻』は、馴染みのある土地柄の
せいか、情景が目の前に広がる感
じがします。

物語は、およそ四百年前の太閤
秀吉の「醍醐の花見」に想いを馳
せながら、同じ地で大戦中、馬の
世話をする兵隊だった、著者の青
春時代の話に移ります。厳しい軍
隊での訓練とは裏腹に、煙るよう
な見事な桜が著者の思い出を彩っ
ています。

そして、それから五十
年も経たず、著者は病氣治療のた
めに、醍醐山の麓の病院の一室に
身をおいています。病のみではあ
っても、あるいはそれ故に余計に、
想いが募る土地で、桜を愛で、春
を味わいたかつた、著者の気持ち
が伝わってきます。

日本に暮らす人になら、誰にで
ても、桜にまつわる思い出があるの
ではないでしょうか。

うっかりしていると、すぐに散っ
てしまう桜です。身近な場所に咲
く桜を、春のひとつとき、楽しみた
いと思います。

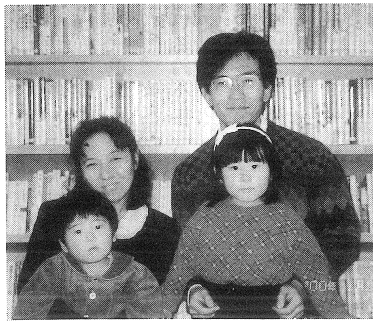


図書館へようこそ

利用者にインタビュー

第30回

森 博幸さんご一家



いつもご家族で東宇治図書館をご利用されている森さんご一家にお話を伺いました。

☆図書館はいつ頃からご利用いただいていますか？
三年ほど前からです。東宇治図書館は近いので、大体日曜日ごとにご利用しています。

☆リクエストもしていただいています。どのようにして本を選んでおられますか？

☆新刊案内や新聞の広告・書評からですね。子どもの本は、図書館で実際に見て選んでいます。

☆どのような本がお好きですか？

☆ミステリーや歴史ものをよく読みます。

☆私は本は何でも好きなんです。今まで読んだ中で心に残ったのは「大地の子エイラ」ですね。児童書と成人書の中間のような本ですが、とても良かったです。

☆子どもはピーマンマンやかばくんシリーズが好きです。

☆よく図書館の絵本コーナーで、お子さんに読みかかせられているのを見ますが、子供にはまず、図書館で何冊か読んであげて、面白かったものは借りて帰るようにしています。私達二人とも本が好きなので、子供もその影響か、本好きになりました。うです。また、お話し会やクリスマス会にもたまに来ていますが、人形劇や紙芝居など、とても喜んでいました。

☆ご意見・ご要望などあればお願いします。

☆リクエスト本など早く用意して

もらって、満足しています。東宇治図書館に関していえば、もう少し駐車スペースがあったらな、と思います。

今年、子ども読書年

西暦二〇〇〇年の今年が、「子ども読書年」でもあることを、皆さんはご存知ですか？

子ども達を取り巻く環境が多様化し、「学級崩壊」等が大きな社会問題としてクローズアップされている現在、子どもが「本」に接することの大切さが指摘されています。

そこで、「国を挙げて、子ども達の読書活動を支援する」ため、今年が「子ども読書年」と決められました。

感受性の豊かな子ども達が、本を読むことによって得るものは、現実の経験から得たものと同じくらい、貴重な体験となるはず。そして、図書館は、子ども達と本との一番身近な出会いの場といえるのではないのでしょうか。

以前、図書館で毎月行われていたお話し会の中で『スガンさんのやぎ』（ドーデー作）という絵本を読んだところ、それまで騒がし

☆どうもありがとうございました。これからも大いにご利用ください。

くしていた一人の男の子が、急に静かになってじっと聞いてくれた。という話を職員から聞きました。実際にその本を読んでもみると、柔らかな色使いの絵の美しさは勿論お話しも自立して生きることの尊さを教えてくれる素晴らしいもので、大変感動したことがあります。

優れた子どもの本は、大人にも読書することの喜びを与えてくれるのだと実感しました。また、どなたにも、子どもの頃に夢中になった一冊というものがあるのではないのでしょうか。そんな大切な一冊との再会の場としても、図書館をご利用していただけたらと思っております。



2000年は、子ども読書年

郷土のはなし

「鈴木伊兵衛重辰」

木幡地区の南に共同墓地があり、その中に、江戸時代初期京都代官として活躍した鈴木伊兵衛重辰の墓があります。

鈴木重辰は『仮名草子』の作者として、また思想家として知られている鈴木正三の子です。正三は出家したため、重辰は正三の弟の重成の養子となりました。

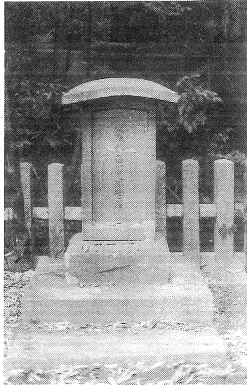
重成は寛永十八年（一六四一）初代の天草代官に就任し、重辰とともに、島原・天草の乱後の復興にあたります。乱の起こった原因の一つである苛酷な年貢についての改定に取り組み、二代目天草代官になった重辰の時に、石高の半減を実現させ、天草の民衆から厚い信望を得ました。

重辰のこのような政治手腕が認められたのでしょるか、寛文四年（一六六四）に初代の京都代官に抜擢されました。京都代官は、山城を中心に畿内及びその周辺の幕府領（天領）や禁裏御料などの任務にあたるもので、

上方行政機構の中でも重要な職位に位置付けられていました。重辰の京都代官の就任にともない、今まで二百石の知行地を給付されていましたが、あらたに木幡村に三百石の知行地が与えられ、以降、重辰の子孫が江戸時代を通じて、伝領されました。

ところで、寛文四年に木幡の能化院が再興されますが、能化院は曹洞宗の寺で、重辰の実父正三も曹洞宗の僧侶でしたから、能化院の再興にあたって、重辰は何か関わりをもっていかもかもしれません。

寛文四年から同十年まで京都代官を務めますが、寛文十年十月二日に永眠し、木幡の能化院に葬られました。のち、明治十九年に改葬され、現在の共同墓地に移されました。今はこの墓を訪れる人は少ないですが、重辰が果たした農政史上の業績は忘れることができ



鈴木伊兵衛の墓

あとかき

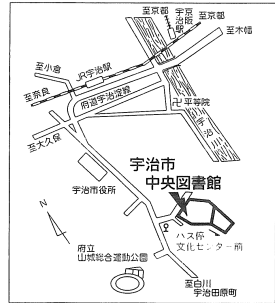
○「春は桜」古くから多くの人に親しまれているこの季節、満開の桜の下で読書することが出来たら、至福といえるでしょう。くれぐれも夢中になって、延滞しないように……。「すごろく」で戻ってしまいます。

○図書館では、視覚障害の方に、テープ図書を送貸出しています。宇治リーディングボランティア（URV）さんの「対面朗読サービス」もあります。一面は、URVさんの紹介です。

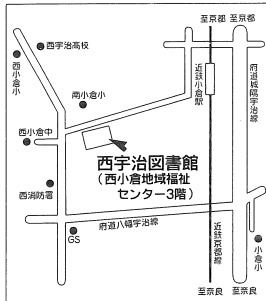
利用案内

- ・宇治市には、中央図書館・東宇治図書館・西宇治図書館の3つの図書館があります。そして図書館から遠い地域には移動図書館が巡回しています。
 - ・市内に在住、または市内に通勤・通学されている方ならどなたでも本が借りられます。
- お近くの図書館をご利用ください。

中央図書館



西宇治図書館



東宇治図書館

